

平成27年度 指定管理者施設管理評価シート

部	福祉部	課	高齢福祉課
---	-----	---	-------

施設名称	〔23〕 東京都台東区立やなか高齢者在宅サービスセンター					
指定管理者の名称	社会福祉法人台東区社会福祉事業団		指定期間	H27.4.1 ~ H32.3.31		
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	台東区の児童及び高齢者福祉の充実による区民福祉の向上を図るため、児童館や高齢者施設の管理・運営を行う。					
(2)類似施設の管理実績	あさくさ・うえの・みのわ高齢者在宅サービスセンター、せんぞく・いけのはた・たなかデイホーム					
(3)経営状況	(26年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入2,824,133,063円,歳出2,782,383,774円,収支差額41,749,289円					
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区谷中2-17-20					
(2)設置目的	要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。					
(3)利用者	要支援・要介護と認定された高齢者					
(4)開館日・時間	月曜日から土曜日(年始1月1日~2日を除く)8時30分~17時15分					
(5)規模	延べ床面積 2,794.36㎡の内380.28㎡ 鉄筋コンクリート造地上3階地下1階のうち1階の一部					
(6)人員体制	11名 内訳...事務員(1)、相談員(1)、介護職員(常勤2、非常勤6)、看護職員(非常勤1)					
3. 事業(サービス提供)の概要						
(1)委託事業	通所介護(送迎・入浴・食事・機能訓練・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等)、介護予防通所介護(送迎・入浴・食事・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等)(定員35名)					
(2)自主事業	自主事業は行っていない。					
4. 予算決算の推移						
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算	委託料	11,539,005	10,302,000	5,650,000	5,650,000	7,357,000
	利用料金収入	87,212,000	82,577,000	81,534,000	82,877,000	87,520,000
	その他収入	1,879,995	3,378,000	870,000	1,440,000	1,590,000
	管理経費	100,631,000	96,257,000	88,054,000	89,967,000	96,467,000
決算	委託料	11,488,562	10,302,000	5,650,000	5,650,000	7,357,000
	利用料金収入	88,676,598	87,885,401	96,109,270	81,302,032	78,741,512
	その他収入	3,180,850	2,953,266	3,927,054	1,792,000	1,733,650
	管理経費	93,485,443	87,849,757	82,936,736	95,280,532	87,638,559
	収支	9,860,567	13,290,910	22,749,588	-6,536,500	193,603
5. 施設の稼働状況等(活動指標)						
指標名称	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	
開館日数	日	313	310	311	311	
定員	人	35	35	35	35	
6. 成果指標						
指標名称	単位	目標値(28年度)	24年度	25年度	26年度	
利用率	%	休止中	99.4	97.2	84.4	
利用者数	人	休止中	10,784	10,577	9,187	

7. 平成26年度評価結果に対する現在までの取組み

平成25年度に介護給付費の算定誤りがあったため、改めて介護保険の運営基準に則った利用登録を行ったことにより、利用率は低下したが、他の高齢者在宅サービスセンターと同程度の利用率となっている。また、介護給付費の算定にあたっては、複数の職員による確認を徹底して行い、適正な算定に努めている。

8. 評価項目
 3：協定等の水準を上回っている。
 2：協定等の水準どおりである。
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。
 0：協定等の水準を下回っている。
 -：評価対象外項目。

評価の観点	評価項目			
(1)事業の運営 平均 [2.0]	(a)施設の目的達成 [2]	(f)開館時間等の遵守 [2]	(b)サービス水準 [2]	(g)自主事業の成果 [-]
	(c)職員配置 [2]	(h)個人情報保護 [2]	(d)職員研修 [2]	(i)緊急時対応 [2]
	(e)案内・接遇 [2]	(j)警備・防犯体制 [2]		
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検 [2]	(e)危険箇所等の確認 [2]	(b)備品の管理 [2]	(f)管理記録の作成・保存 [2]
	(c)清掃・衛生管理 [2]	(g)業務委託の事前承認 [2]	(d)施設の修繕 [2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮 [2]
(3)利用者の満足度 平均 [2.0]	(a)利用者・第三者機関の評価 [2]	(d)利用しやすい環境整備 [2]	(b)苦情・要望への対応と報告 [2]	(e)関係団体・地域との関わり [2]
	(c)利用者数等の目標達成 [2]			
(4)収入支出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行 [2]	(c)収支計画の達成 [2]	(b)管理経費の効率化 [2]	(d)利用料等の徴収・管理 [2]

9. 評価
 S（水準以上）：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。
 A（適正）：協定等の水準を満たす管理が行われている。
 B（一部課題あり）：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。
 C（課題あり）：協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。
 D（水準未滿）：協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1)事業の運営	A	開設日やサービス提供時間において、利用者の利便性に配慮している。入浴方法の柔軟な対応や、専門の療法士によるリハビリ日の増加等、サービス向上の取組みを行っている。
(2)施設の維持管理	A	業者への委託および職員による日常の点検、清掃、整備により、適切に管理されている。また、委託先の事業者の管理として、業務日誌の確認、適宜必要事項の伝達及び、定期的に連絡会議を行っている。
(3)利用者の満足度	A	「お客様カード」による要望の把握および対応や、幅広く選択できるサービス提供時間、家族への密な報告連絡により満足度は高い。
(4)収入支出	A	介護保険制度の改正に対応し、適正な予算管理、予算執行を行っている。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

妥当	介護保険の運営基準に則った、適正な施設運営を行っている。利用者の利便性に配慮した取組みにより、サービスの向上が図られており、利用者の満足度は高い。
-----------	---

11. 平成27年度評価結果に対する今後の対応

今後も、適正な施設運営に努め、充実したサービスを継続しながら、利用率を維持していく。また、平成28年度の施設休止に向け、利用者へ他施設の利用や情報の引継ぎ等、必要な対応を行っていく。